令和3年度が終了　ありがとうございました

南翔
令和４年３月25日
文：校長　丹沢伸也

本日で令和３年度の市川南中学校の教育活動が終了しました。

振り返れば、コロナウイルス感染症の収束を祈る思いは叶うことなく、８月の第５波、年明けのオミクロン株による第６波は、昨年度以上の猛威をふるい学校は一層厳しい環境に置かれました。

毎日薄氷を踏むような思いでしたが、これまで培ったコロナウイルスに対する知見や経験をいかして感染対策に取り組みながら、色々な制限や縮小したことはあっても、行事や活動を実施し、無事１年を終えられ、何より良かったと安堵しているところです。

一方で、昨年に引き続き保護者の皆様や地域の方々と交流したり、膝を交えて話をする機会が持てなかったことは、非常に残念でなりません。この２年間、実施できなかったＰＴＡ行事や、地域行事が多くあります。現在も感染状況は十分に改善されてないわけですが、いつか収束した際には、元の通りに再開できるよう、それぞれの担当がしっかり引継ぎを行っていければと思います。

令和３年度修了式
～進級に向けた新たな決意～

本日、修了式が行われ、校長から生徒に修了証書が手渡されるとともに、１年間の反省と、新年度に向けての決意を代表者が発表しました。

１年生の代表は、個人の反省として整理整頓を心がけたこと、テスト勉強では２学期よりも力を入れ計画通りに進めたことで成果が出たことを発表しました。続いて、進級にあたっては、新１年生に尊敬される先輩になること、そのために、１年生の面倒をみながら、自分の仕事に責任を持ち、相手の立場に立って言葉遣いにも気をつけていきたい、と決意を新たにしました。

２年生の代表は、今年度上級生として自覚を持つことができた行事として、宿泊学習と部活動であると発表しました。また、学校生活で楽しかったこととして、南翔祭と図書集会を挙げていました。そして。最上級生になる心構えとして、勉強と部活動をがんばること、そして整理整頓を心がけたい、と発表してくれました。

他の生徒も、１年間を振り返っての課題、それを踏まえての新年度の抱負を同様に持っていることと思います。それをしっかりと心に刻み新年度の新しい生活をスタートしてほしいと思います。

地域感染レベルの引き下げについて

「学校における新型コロナ感染症に関する衛生管理マニュアル」で示す地域感染レベルについて、県内の感染者数、病床の使用率等が減少傾向にあり、学校でも感染者数も減少へと向かっていることから、１月末より「レベル３」となっていたのが３月23日付けで「レベル２」に変更になりました。これにより、新年度からは感染リスクの高い教科活動や部活動など、リスクの低い活動から徐々に実施できるなど制限が緩和されます。ただし、発熱等の風邪症状がある場合の自宅での療養（同居家族に風邪症状がみられる場合も同じ）、本人および同居家族の毎日の健康状態の確認、校舎に入る前の生徒の検温、家族を含めた健康状態の確認は、レベル２でも同様なので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

ウクライナ支援のための募金を行いました

現在ウクライナで進行中のロシア軍の侵攻により、多くの方々が亡くなったり負傷したりして、家を失い、避難している様子が連日報道されています。この様子を知った生徒たちが、自発的に支援のための募金を発案し、生徒と職員が協力しました。募金は青少年赤十字山梨支社を通して、送ります。大変な状況にある人たちへの支援になれば、と思います。

離任職員について

本日、職員の人事異動が発表され、次の４名の職員が離任しそれぞれの学校に異動することとなりました。お知らせするとともに、これまで様々な場面でご支援いただいたことに感謝を申し上げます。

○校長　丹沢　伸也
　市川三郷町立三珠中学校へ
○教頭　岩井ゆかり
　市川三郷町立三珠中学校へ
○教諭　佐野　茂
　富士川町立増穂中学校へ
○事務職員　菊地　恵美
　笛吹市立春日居小学校へ

離任職員からのあいさつ

１年という短い期間でしたが、素直な生徒達と充実した毎日を過ごすことができました。家族的な温かみがある南中で勤務できたことを、心より幸せに思います。ありがとうございました。　丹沢伸也

保護者、地域の皆様の温かなご支援をいただきながら、素晴らしい生徒たちとともに「爽やかな南の風」を分かち合うことができた２年間でした。本当にありがとうございました。
岩井ゆかり

１年間お世話になりました。私にとって、とても貴重で、とても楽しく充実した時間を過ごすことができました。皆さんの益々の成長と活躍を祈っています。頑張れ南中生！　佐野　茂

３年間、南中の事務をさせていただきました。短い間でしたが、大変お世話になりました。生徒、保護者、教員の「心の距離が近い学校」の継続を祈念いたします。
菊地恵美

市川南中学校 R3年度の軌跡